

おぐに社協だより

～長岡市社会福祉協議会小国支所だより～

— 第 6 0 号 —

編集・発行

長岡市社会福祉協議会小国支所

長岡市小国町新町 304 番地 1

(おぐにコミュニティセンター内)

TEL 95-2027 FAX 95-2591

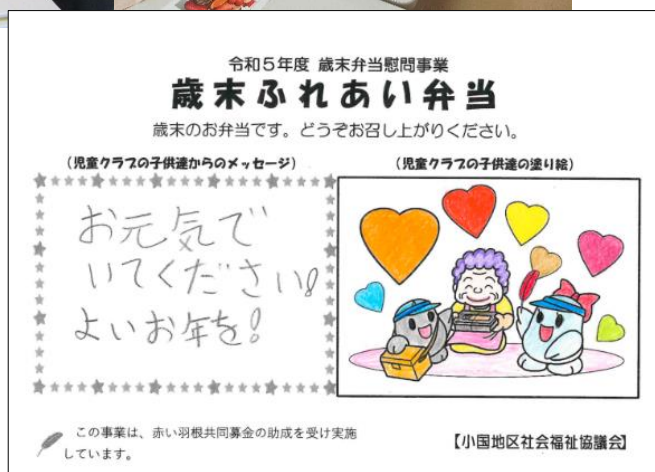
今年もよろしく
お願いします



歳末弁当慰問

12月5日から7日までの3日間、高齢者世帯等を対象とした歳末弁当慰問を実施しました。調理ボランティアさんは朝早くからお弁当作りをしてくださり、民生委員さんには配達に協力していただきました。3日間で217人の方々にお弁当をお届けすることができました。またお弁当には、児童クラブの子供達による塗り絵とメッセージを添えてお渡ししました。利用者の方からは、「お弁当おいしかったよ」、「メッセージが嬉しかった」と感想をたくさんいただきました。

大勢の方々のご協力により無事、歳末弁当慰問を実施できたことに感謝いたします。



この「おぐに社協だより」は、赤い羽根共同募金助成金で発行しています。

地域福祉懇談会 (11月10日開催)

「これからの地域福祉（地域づくり）を考える」と題して、地域福祉懇談会を開催しました。第1部の基調講演では、新潟医療福祉大学の青木茂教授から、地域づくりについて事例を交えて分かりやすく講演をしていただき、改めて地域での支え合いの大切さを学びました。第2部は、参加者36人がグループに分かれて「おぐにの良いところ再発見」をテーマに、活発な情報交換を行いました。“人が温かい”



“自然が豊か” “集落同士の協力がある” “仲間意識が強い”など小国の良いところがたくさん聞かれました。一方で、世帯数や飲食店・商店の減少、イベントの担い手不足などの課題もあがりました。青木教授からは「人材不足を嘆くより、今ある人材と、まとまりの良さを活かす方法を!」、「できることの優先順位をつけて取捨選択することも必要」などの講評をいただきました。



今後も地域懇談会を開催し、小国の地域づくりを協議していきたいと思えます。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

令和5年度赤い羽根共同募金の報告

10月1日から12月31日の間、実施しました赤い羽根共同募金運動は、皆様から温かいご支援をいただき、多くの募金が寄せられました。



募金運動にご協力いただいた各集落や事業所、施設、学校等の皆様に厚くお礼申し上げます。

募金総額	1,711,094円	※新潟県共同募金会受付分は含みません	
戸別募金	1,209,984円 (1,250件)	イベント募金	30,050円 (2件)
法人募金	358,000円 (72件)	学校募金	21,748円 (3件)
職域募金	60,305円 (6件)	募金箱募金	2,828円 (6件)
その他募金	28,179円 (5件)		

収集活動のご協力 ありがとうございます

令和5年6月1日～12月31日（敬称略）

◎使用済み切手

神山物産株式会社
 (農)桐沢担い手生産組合
 新潟大栄信用組合小国支店
 小国支所地域振興・市民生活課
 山崎重信(法坂)
 おごしの里

◎未使用切手

匿名 1名
 匿名 3名



5mm～1cm程度

老人クラブ手芸教室

「ながおか・スミレプロジェクト」に協力しました!

スミレプロジェクトの取り組みを知ってもらうため、手芸教室の皆さんが手作りしたポーチを小国中学校の全校生徒にお配りしました。

